

# 長岡和慶

Wakei Nagaoka

ミラノ・レオナルド500開催記念 『レオナルド国際芸術大賞』 受賞！



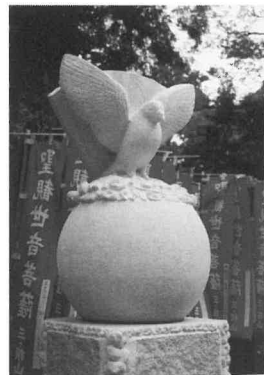
「炎玉童合掌地藏菩薩と八体雲中菩薩」 アトリエ（一部分） 2010年制作 H111.5×W71.8×D24.2



「童子地藏菩薩跪座像」 イギリス・大英博物館収蔵  
1996年制作 H46×W26×D23



「聖観音菩薩画の一部分」 墨と水彩画  
イギリス・大英博物館収蔵 1984年制作



「鳩と扇」 霊峰三ヶ根山 三ヶ根観音太山寺本堂横  
2004年制作 H45.5×W54.5×D33.3

## “仏の御心を受けた、仏教彫刻の革新者”

世界中の人々が、未来の見えない巨大な不安の只中にある時代、古代の真率な祈りと慈愛を顕現する、新しい仏像彫刻を手がける作家の存在に、深い感動と無上の敬意を覚える。その御尊顔の気高さと優しさ。全身から放射される仏性（それは仏師の魂と一体）の厳かさは、石仏表現の伝統を一新する。「炎玉童合掌地藏菩薩と八体雲中菩薩」は、アジアの

現代仏教芸術に、今一度、原初の仏像彫刻の“仏心”を再生した偉大な傑作と言えるだろう。その血肉、ノミの先端まで、天啓の慈悲が漲る霊腕は、日本の仏師の先達に勝るも劣らない。作風は広く、彩色された石仏や、正確な考証美が光る仏画、小禽など多彩だが、表現の根底にある篤心は微動だにしない。

文／クリスティーン・モノー

## P R O F I L E

ながおかわけい / 1955年北海道旭川市生まれ。日本石仏協会理事、総本山三井寺と三ツ院門跡より「大仏師」の称号を授与。石仏では日本国内外初。収蔵建立地は大英博物館・ライプチヒ民族博物館・ハワイ浄土宗別院・レオナルド・ダヴィンチ国立中学校・東大寺・比叺山延暦寺・三井寺・泉涌寺・永平寺・永観堂地、ルーヴル分館アートポスター取組作家、イタリヤ（グッピオ市）「日本芸術・選抜美術賞展」で金賞受賞。旭屋燈台下に美空ひばり像建立、谷川俊太郎初めての詩碑を三ヶ根山頂に建立。著書『長岡和慶の仏像彫刻写真集』『石仏を彫る』（日本図書協会選定図書）『長岡和慶の世界』（ハーバード大学・コロンビア大学・ワシントン美術館・大英博物館 キム美術館・故宮博物院の図書館に蔵書される）、共著『わらべの小径読書ガイドブック』